

2027年度 入学試験要項

総合型選抜

10月1期 / 10月2期 / 11月期 / 12月期

地球市民学部特別入試

総合文化学部 総合文化学科

日本文化領域

国際文化領域

文化史領域

地球市民学部 地球市民学科

地域共生領域

ソーシャルデザイン領域



清泉女子大学

目 次

清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）について	1
出願から合格発表までの流れ	1
受験上・就学上の特別な配慮について	1

総合型選抜・地球市民学部特別入試

入試概要

1. 募集学部（学科）・領域、募集人員	2
2. 入試日程	2
3. 出願資格	3
4. 10月2期（英検方式）の出願資格および換算点	4
5. 地球市民学部「派遣優遇」について	5
6. 地球市民学部公共創造領域の展開（2027年4月開設予定）について	5

総合型選抜 10月1期

課題図書方式＜専願制＞	6
自己アピール方式＜専願制＞	7

総合型選抜 10月2期

小論文方式＜併願可＞	8
英検方式＜併願可＞	9

地球市民学部特別入試 派遣優遇チャレンジ方式＜併願可＞

総合型選抜 11月期 基礎学力1教科＜特待＞方式＜併願可＞

総合型選抜 12月期 ＜併願可＞

出願・合格発表・入学手続について

出願について	15
合格発表・入学手続について	19

その他

注意事項	22
各種お知らせ	25
お問い合わせ先	25

清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）について

以下の Web サイトを確認してください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/overview/information/education/3policy.html>



出願から合格発表までの流れ

本学公式 Web サイトよりインターネット出願専用サイトにアクセスし、出願情報の登録、および入学検定料を納付の上、出願期間内に郵送にて出願書類を提出してください。出願情報登録前に P.15 「(2) 出願上の注意事項」も合わせて確認してください。

出願の流れは次のとおりです。出願書類（写真・調査書等）を準備した上で、STEP1 に進んでください。

STEP 1 本学公式 Web サイトより、インターネット出願専用サイトにアクセス

※各入試制度の出願開始（Web 登録開始）日の 10 時より、出願情報を登録できます。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/admissions/>



STEP 2 出願情報の選択・基本情報の入力・写真のアップロード

STEP 3 入学検定料（受験料）のお支払い

STEP 4 宛名シート・志願シートの印刷

STEP 5 出願書類の郵送（「速達・簡易書留」または「レターパックプラス」）

STEP 6 インターネット出願専用サイト内のマイページより受験票をダウンロードおよび印刷

※受験票公開日時

10 月 1 期	10 月 7 日（水）15 時	11 月 期	11 月 18 日（水）15 時
10 月 2 期	10 月 21 日（水）15 時	12 月 期	12 月 9 日（水）15 時
地球市民学部特別入試	10 月 21 日（水）15 時		

STEP 7 受験

STEP 8 合格発表 ※合格発表日の 15 時にマイページにて発表

受験上・就学上の特別な配慮について

疾病・負傷や身体等に障がいがあるために、受験上または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、下記の期限までに、必ず入試課に相談してください。疾病・負傷や障がいの状況によっては受験や就学が困難である可能性があります。また、相談内容によっては事前に面談を実施する場合がありますが、この面談は、特別な配慮の内容等について確認するためのものであり、**合否とは一切関係ありません。**

なお、期限後の申し出については受験上の特別な配慮ができない場合があります。不慮の事故等により、この申出期限や出願後に、特別な配慮が必要となった場合も、すみやかに入試課に相談してください。また、日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日に使用する場合も、試験場設定等の関係上、必ず事前に相談してください。

<申出期限> 【10 月実施入試】8 月 31 日（月）10 時 / 【11、12 月実施入試】9 月 30 日（水）10 時

<相談時間> 平日 9:30 ~ 16:30 ※所定の休業日を除く

<問い合わせ先> 入試課 TEL : 03-5421-3462

総合型選抜・地球市民学部特別入試

入試概要

1. 募集学部（学科）・領域、募集人員

学部 (学科)	領域		10月1期	10月2期	地球市民学部特別入試	11月期	12月期
			専願制	他大学併願可	他大学併願可	他大学併願可	他大学併願可
総合文化学部 (総合文化学科)	日本文化領域		15	16		14	8
	国際文化領域	専攻言語：英語	15				
		専攻言語：スペイン語					
	文化史領域		18				
地球市民学部 (地球市民学科)	地域共生領域		10	15		6	5
	ソーシャルデザイン領域		8				

※国際文化領域では、出願時に専攻言語（英語またはスペイン語）を選択してください。

※選考の結果、本学で学修する能力に満たないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

※この他に、地球市民学部公共創造領域を展開します（2027年4月予定）。詳細はP.5「6. 地球市民学部公共創造領域の展開（2027年4月予定）」についてを参照してください。

2. 入試日程

※出願手続は専用 Web サイトに必要な情報を登録した後、必要な書類を郵送して完了となります。

※出願締切：Web 登録は締切日の正午まで、書類郵送は締切日の消印有効です。

入試区分	出願期間（Web・郵送）	試験日	合格発表日	入学手続締切日
10月1期	2026/ 9/11(金)～ 10/1(木)	10/11(日)	11/2(月)15:00	1次 11/24(火) 2次 12/14(月)
10月2期	2026/ 9/11(金)～ 10/15(木)	10/25(日)	11/2(月)15:00	
地球市民学部特別入試	2026/ 9/11(金)～ 10/15(木)	10/25(日)	11/2(月)15:00	
11月期	2026/ 9/11(金)～ 11/11(水)	11/21(土)	12/2(水)15:00	1次 12/7(月) 2次 12/14(月)
12月期	2026/ 11/12(木)～ 12/3(木)	12/13(日)	12/18(金)15:00	1次 2027/ 1/8(金) 2次 2027/ 1/25(月)

3. 出願資格

■ 総合型選抜（全方式共通）・地球市民学部特別入試の出願資格

次の 1) ～ 3) のいずれかに該当する女子とします。

- 1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および 2027 年 3 月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2027 年 3 月修了見込みの者
- 3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次の①～⑥のいずれかに該当する者）および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定を含む）に合格した者および 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
 - ⑥本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

※出願資格 3) - ⑥での出願を希望する場合は、事前の出願資格審査が必要です。【10 月 1 期・2 期・地球市民学部特別入試】の場合は 2026 年 8 月 31 日（月）までに、【11 月期・12 月期】の場合は 9 月 30 日（水）までに、入試課に連絡してください。

4. 10月2期（英検方式）の出願資格および換算点

■ 出願資格

P.3「総合型選抜（全方式共通）・地球市民学部特別入試の出願資格」を満たし、かつ下表に示した英語外部検定試験（4技能。4技能に満たない場合は利用できません）もしくはスペイン語外部検定試験の最低点（赤字の点数）のいずれか1つ以上を満たしている必要があります。

■ 英語外部検定試験(4技能)^{※1}／スペイン語外部検定試験 換算表

総合型選抜、一般選抜の英検方式、共通テスト利用入試共通

	換 算 点								
配点が 200 点の場合	120	130	140	150	160	170	180	190	200
配点が 150 点の場合	90	97.5	105	112.5	120	127.5	135	142.5	150
配点が 125 点の場合	75	81.25	87.5	93.75	100	106.25	112.5	118.75	125
配点が 100 点の場合	60	65	70	75	80	85	90	95	100
実用英語技能検定（英検） ^{※2}	1,700 ～ 1,759	1,760 ～ 1,819	1,820 ～ 1,879	1,880 ～ 1,939	1,940 ～ 1,999	2,000 ～ 2,059	2,060 ～ 2,119	2,120 ～ 2,179	2,180 以上
GTEC （Advanced または CBT） ^{※3}	680 ～ 729	730 ～ 779	780 ～ 829	830 ～ 879	880 ～ 929	930 ～ 979	980 ～ 1,029	1,030 ～ 1,079	1,080 以上
TEAP ^{※4}	135 ～ 152	153 ～ 169	170 ～ 187	188 ～ 204	205 ～ 221	222 ～ 239	240 ～ 256	257 ～ 274	275 以上
ケンブリッジ英語検定	120 ～ 123	124 ～ 127	128 ～ 131	132 ～ 135	136 ～ 139	140 ～ 143	144 ～ 147	148 ～ 151	152 以上
IELTS （ペーパー版またはコンピューター版） ^{※5}	—	—	—	—	4.0	—	4.5	—	5.0 以上
TOEFL iBT ^{※6}	—	—	—	—	42 ～ 46	47 ～ 51	52 ～ 56	57 ～ 61	62 以上
TOEIC （L&R および S&W の合計） ^{※7}	385 ～ 455	456 ～ 526	527 ～ 597	598 ～ 668	669 ～ 739	740 ～ 810	811 ～ 881	882 ～ 952	953 以上
TOEIC Bridge （L&R および S&W の合計） ^{※7}	129 ～ 139	140 ～ 149	150 ～ 159	160 ～ 169	170 ～	—	—	—	—
スペイン語技能検定 ^{※8}	—	—	—	5級	—	—	—	—	4級以上
スペイン語検定（DELE） ^{※8}	—	—	—	A1	—	—	—	—	A2 以上

※1 一般選抜、共通テスト利用入試における英語外部検定試験の有効期間は、入学前3年度以内（2024年4月以降に取得したもの）です。

総合型選抜においては、有効期間は設けません。なお、4技能に満たない場合は利用できません。

※2 実用英語技能検定は、「S-CBT」を含みます。

※3 GTEC はオフィシャルスコアに限ります。

※4 TEAP は各受験回の合計点のみ有効、複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算は行いません。

※5 IELTS はアカデミック・モジュールのみ有効。ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可とします。

※6 TOEFL iBT は、Test Date スコアのみ利用可とし、MyBest スコアの利用は不可とします。新スコア形式となる2026年1月21日以降に受験した方は、スコアレポートに併記される旧スコアの数値で換算します。

※7 TOEIC または TOEIC Bridge の場合、IP テストは不可とします。

※8 スペイン語技能検定およびスペイン語検定は10月2期英検方式でのみ利用できます。

5. 地球市民学部「派遣優遇」について

対象となる入試において、地球市民学部を受験して優秀な成績を修め、且つ希望した者に「派遣優遇」の特典を付与します（合格者に応じて10名程度まで）。

対象者となった場合、入学後の海外・国内協力隊派遣および観光キャリアインターンシップについて、派遣前の学内選考において2段階の優遇措置を受けることができます。

対象者には合格通知において「派遣優遇採用」と表示します。

コース／プログラム名	「派遣優遇採用」となった場合の優遇措置		備考
	研修受講時の学内選考	研修受講後の学内最終選考	
JICA 海外協力隊	無試験で受講可能	加点点措置	派遣費用は JICA 負担
国内地域おこし協力隊	無試験で受講可能	加点点措置	協力隊としての報酬があるため、実質費用負担なし
観光キャリア	無試験で受講可能	加点点措置	受け入れ先機関が費用を負担するため、実質費用負担なし

[注意]

- ・研修受講選考および研修受講後の学内最終選考の2段階で優遇されますが、派遣を約束するものではありません。
- ・派遣先の政治経済的条件の変更により、海外・国内協力隊派遣および観光キャリアインターンシップが中止される場合があります。
- ・派遣先については、入学後、学内選考の際に改めて申請することとなります。また、入試の時点で派遣優遇に採用されなかった場合でも、入学後に各研修コースにエントリーすることができます。
- ・日本国籍を有しない方は、JICA 海外協力隊に参加することはできません。

6. 地球市民学部公共創造領域の展開（2027 年 4 月予定）について

「公共創造学環(仮称)」として構想してきた公共創造の学びは、2027 年 4 月より、地球市民学部の公共創造領域として展開します(予定)。

- ・「公共創造領域」は、「地域共生領域」または「ソーシャルデザイン領域」のいずれかを入口として入学した学生が、領域横断的な1・2年次の学びを通して興味や関心を深めた上で、3年次進級時に選択することができる新たな専門領域です。
- ・2027年度の地球市民学部の入学選抜は、従来どおり「地域共生領域」および「ソーシャルデザイン領域」の2領域で実施します。
- ・公共創造領域での学修を希望する方は、「地域共生領域」または「ソーシャルデザイン領域」のいずれかの入学試験により入学します。入学後は、履修指導に基づいて公共創造領域に関連する授業やインターンシップ科目等を履修しながら興味や関心を深め、3年次進級時に「地域共生領域」「ソーシャルデザイン領域」「公共創造領域」の中からゼミナールの領域を選択します。

本入試の趣旨

読書を通じてじっくりと文章に向き合うことが得意な受験生を対象とし、事前に課題図書を指定し、その図書に関する小論文および面接（書類審査を含む）で選考します。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各領域が求める学生を選考することを目的とします。

対象学部 / 領域

- ・総合文化学部 日本文化領域 / 国際文化領域 / 文化史領域
- ・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
全学部	全領域	小論文 事前に指定された課題図書*を読み、その内容を要約させるとともに、自己の意見を記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価します。	60分	50点
		面接（書類審査を含む） 志望動機や勉学以外の諸活動等に関して質問します。 英検をはじめとした様々な資格や活動については、面接点の中で評価します。	10分程度	50点

※課題図書は、2026年7月1日に、本学公式Webサイトにて公表します。

(2) 試験日・試験時間割

2026年10月11日（日）

9:00～9:40	10:00～11:00	11:30～
試験場入場	小論文	面接

併願

- ・同じ入試日程（総合型選抜10月1期）の中で、課題図書方式と自己アピール方式のうち、どちらか1つの方式にのみ出願することができます。
- ・同じ方式の中で複数の領域を併願することはできません。
- ・他の入試日程と併願することができます。複数の領域の合格を得た場合、専願制入試（総合型選抜10月1期、学校推薦型選抜、母子家庭進学支援入試）で合格した領域に入学することとなります。

本入試の趣旨

面接（書類審査を含む）で選考します。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各領域が求める学生を選考することを目的とします。

対象学部 / 領域

- ・総合文化学部 日本文化領域 / 国際文化領域 / 文化史領域
- ・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
全学部	全領域	面接（書類審査を含む） 志望動機や勉学以外の諸活動等に関して質問します。 英検をはじめとした様々な資格や活動については、面接点の中で評価します。	15～20分	100点

(2) 試験日・試験時間割

2026年10月11日（日）

9:00～9:40	10:00～
試験場入場	面接

併願

- ・同じ入試日程（総合型選抜10月1期）の中で、課題図書方式と自己アピール方式のうち、どちらか1つの方式にのみ出願することができます。
- ・同じ方式の中で複数の領域を併願することはできません。
- ・他の入試日程と併願することができます。複数の領域の合格を得た場合、専願制入試（総合型選抜10月1期、学校推薦型選抜、母子家庭進学支援入試）で合格した領域に入学することとなります。

本入試の趣旨

小論文および面接（書類審査を含む）により選考します。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各領域が求める学生を選考することを目的とします。

対象学部 / 領域

- ・総合文化学部 日本文化領域 / 国際文化領域 / 文化史領域
- ・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
全学部	全領域	小論文 課題文を読み、その内容を要約させるとともに、自己の意見を記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価します。	60分	100点
		面接（書類審査を含む） 志望動機や勉学以外の諸活動等に関して質問します。 英検をはじめとした様々な資格や活動については、面接点の中で評価します。	10分程度	100点

(2) 試験日・試験時間割

2026年10月25日（日）

9:00～9:40	10:00～11:00	11:30～
試験場入場	小論文	面接

併願

- ・同じ入試日程（総合型選抜 10月2期）の中で、同じ領域に限り、小論文方式と英検方式とを併願することができます。
- ・同じ方式の中で複数の領域を併願することはできません。
- ・同日に実施する地球市民学部特別入試と併願することはできません。
- ・他の入試日程と併願することができます。

①専願制入試（10月1期、学校推薦型選抜、母子家庭進学支援入試）も併願する

異なる領域を志願する場合、インターネット出願において、1日程ずつ出願から検定料の支払いまでを済ませてください（併願割引は適用されます）。

なお、複数の領域で合格を得ることとなった場合、専願制入試で合格した領域に入学することとなります。

※同じ領域を志願する場合は、特段注意点はありませぬ。

②他大学併願可の入試のみ併願する

異なる領域も併願することができます。

本入試の趣旨

本学が指定する英語外部検定試験の成績および面接（書類審査を含む）により選考します。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各領域が求める学生を選考することを目的とします。

対象学部 / 領域

- ・総合文化学部 日本文化領域 / 国際文化領域 / 文化史領域
- ・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当し、かつP.4「4. 10月2期（英検方式）の出願資格および換算点」の換算点表のうち、英語外部検定試験の最低点（赤字の点数）のいずれか1つ以上を満たしている女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
全学部	全領域	英語外部検定試験換算点*2	—	100点
		面接（書類審査を含む） 志望動機や勉学以外の諸活動等に関して質問します。 英語以外の様々な資格や活動については、面接点の中で評価します。	10分程度	100点

*1 英検方式は、英語外部検定試験（4技能）のスコア、もしくはスペイン語外部検定試験のスコアを活用できます。

P.4「英語外部検定試験（4技能）／スペイン語外部検定試験 換算表」内の各スコアの下限（赤字）以上のいずれか1つ以上を取得している必要があります。

*2 英語外部検定試験換算点は、英語外部検定試験のスコアをP.4の換算表に基づき評価します。

(2) 試験日・試験時間割

2026年10月25日（日）

9:00～9:40	10:00～
試験場入場	面接

併願

- ・同じ入試日程（総合型選抜 10月2期）の中で、同じ領域に限り、小論文方式と英検方式とを併願することができます。
- ・同じ方式の中で複数の領域を併願することはできません。
- ・同日に実施する地球市民学部特別入試と併願することはできません。
- ・他の入試日程と併願することができます。

①専願制入試（10月1期、学校推薦型選抜、母子家庭進学支援入試）も併願する

異なる領域を志願する場合、インターネット出願において、1日程ずつ出願から検定料の支払いまでを済ませてください（併願割引は適用されます）。

なお、複数の領域で合格を得ることとなった場合、専願制入試で合格した領域に入学することとなります。

※同じ領域を志願する場合は、特段注意点はありせん。

②他大学併願可の入試のみ併願する

異なる領域も併願することができます。

地球市民学部特別入試

他大学
併願可

地球市民
派遣優遇

派遣優遇チャレンジ方式

本入試の趣旨

この特別入試は、地球市民学部への入学後、3つの派遣研修コース（JICA 海外協力隊、国内地域おこし協力隊、観光キャリアインターンシップ）のいずれかに所属し、地域貢献または国際協力に関わる活動を行う意欲を持つ学生を選考します。

海外・国内協力隊および観光キャリアインターンシップには、派遣費用の自己負担がない形で参加できます。ゼミ形式による授業を体験しての授業レポートと面接（書類審査を含む）により、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲等を総合的・多面的に評価します。

対象学部 / 領域

・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
地球市民学部	地域共生領域	授業レポート	60分	100点
	ソーシャルデザイン領域	面接（書類審査を含む）	10分程度	100点

授業レポート

事前学習とゼミ形式による授業を踏まえて、「コンセプト（思考法・表現法）」に関する設問により、理解力、文章表現力、論理的思考力等を測り、評価します。

〔事前学習〕

8月18日（火）から選考日までの期間、本学公式Webサイトより、地球市民学部カリキュラムの中で実際に使われる「コンセプト（思考法・表現法）」に関する解説動画を視聴し、その理解を深めるために読書等の事前学習をしてください。

〔ゼミ形式による授業〕（60分）

試験当日のゼミ形式の授業を受講してください。



〔授業レポートの作成〕（60分）

面接

- ・提出書類の内容、勉学以外の活動等に関する質問とともに、海外・国内協力隊派遣、観光キャリアインターンシップに向けた学習意欲や学部への適性を確認します。
- ・英語外部検定試験のスコアを面接の中で評価します。

[地域共生領域]

面接100点満点中、最大40点まで

[ソーシャルデザイン領域]

面接100点満点中、最大20点まで

(2) 試験日・試験時間割

2026年10月25日（日）

9:00～9:40	10:00～11:00（60分）	11:30～12:30（60分）	13:00～
試験場入場	ゼミ形式による授業	授業レポート	面接

派遣優遇について

この入試において、優秀な成績を修め、且つ希望した者に「派遣優遇」の特典を付与します（合格者に応じて 10 名程度まで）。詳細は P.5「5. 地球市民学部「派遣優遇」について」を参照してください。

「派遣優遇」の希望は、インターネット出願時に選択してください。

併願

- ・ 同日に実施する総合型選抜 10 月 2 期と併願することはできません。
- ・ いずれか 1 つの領域にのみ出願することができます。
- ・ 他の入試日程と併願することができます。

①専願制入試（10月1期、学校推薦型選抜、母子家庭進学支援入試）も併願する

異なる領域を志願する場合、Web 出願において、1 日程ずつ出願から検定料の支払いまでを済ませてください（併願割引は適用されます）。

なお、複数の領域で合格を得ることとなった場合、専願制入試で合格した領域に入学することとなります。

※同じ領域を志願する場合は、特段注意点はありません。

②他大学併願可の入試のみ併願する

異なる領域も併願することができます。

基礎学力 1 教科＜特待＞方式

本入試の趣旨

1 教科の基礎学力試験および面接（書類審査を含む）により選考します。

学生納付金のうちの授業料および施設費免除（全額または半額）の特典を与えることにより、学業に優れ、勉学意欲旺盛な学生に門戸を開くとともに、経済的支援を行うという趣旨のもとに設けられた入試制度です。

対象学部 / 領域

- ・総合文化学部 日本文化領域 / 国際文化領域 / 文化史領域
- ・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の 1) ～ 3) のいずれかに該当する女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
全学部	全領域	基礎学力試験（1 教科） 「国語」（現代の国語、言語文化 ※現代文のみ） 「英語」（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ） 「地理歴史」（『日本史探究』または『世界史探究』） 上記から 1 教科を試験開始後に選択	60 分	100 点
		面接（書類審査を含む） ・志望動機や勉学以外の諸活動等に関して質問します。 英検をはじめとした様々な資格や活動については、面接点の中で評価します。 ・今年度入試において既に合格した領域で出願する場合、合格済の入試の面接点を換算して用いるため、試験当日の面接は受験不要となります。複数の入試で同じ領域を合格済の場合は、一番高い面接点を用います。	15 ～ 20 分	50 点

(2) 試験日・試験時間割

2026年11月21日（土）

8:00 ～ 8:40	9:00 ～ 10:00	10:30 ～
試験場入場	基礎学力試験	面接

併願

- ・ 1 つの領域に限り出願することができます。
- ・ 同じ領域に限り、同日に実施する学校推薦型選抜と併願することができます。
- ・ 同日に実施する母子家庭進学支援入試と併願することはできません。
- ・ 他の入試日程と併願することができます。

①専願制入試（10月1期、学校推薦型選抜）も併願する

異なる領域を志願する場合、インターネット出願において、1 日程ずつ出願から検定料の支払いまでを済ませてください（併願割引は適用されます）。

なお、複数の領域で合格を得ることとなった場合、専願制入試で合格した領域に入学することとなります。

※同じ領域を志願する場合は、特段注意点はありませぬ。

②他大学併願可の入試のみ併願する

異なる領域も併願することができます。

3つの合格区分・特典

(1) 3つの合格区分および特典について

・基礎学力1教科＜特待＞方式には、次の3つの合格区分があります。

①特別奨学生合格、②奨学生合格、③合格

・特別奨学生合格者には授業料・施設費の全額を、奨学生合格者には授業料・施設費の半額を、最長4年間にわたって免除します（1年ごとに資格を見直し）。

【合格別納付金一覧】

合格者区分	入学金	授業料	施設費	必修科目実習費 (地球市民学部)
①特別奨学生合格	納付	全額免除	全額免除	納付
②奨学生合格	納付	半額免除	半額免除	納付
③合格	納付	納付	納付	納付

※学費免除（全額免除または半額免除）の対象は、授業料および施設費です。入学金および実習費は対象ではありません。

(2) ③「合格」について

基礎学力1教科＜特待＞方式を受験し、特別奨学生または奨学生として不採用となった者のうち、奨学生に準ずる成績を修め、本学で学ぶに十分な学力と認められた者については、「合格」として取り扱います（学費の免除はありませんが、入学の資格があります）。

また、本学の今年度の専願制入試（総合型選抜（10月1期）や推薦入学（11月））で既に同一領域に合格している者については、特別奨学生または奨学生としての可否のみ（学費の免除に関してのみ）を判定し、入学の資格に関する選考は行いません。

(3) 特別奨学生および奨学生資格の見直しについて

①特別奨学生および奨学生資格の見直しは、入学後1年ごとに行われ、学業成績が一定の基準に達していれば、特別奨学生については「授業料」および「施設費」の全額が、奨学生については「授業料」および「施設費」の半額が、それぞれ次年度も免除されます。

②学業成績不良、本学学則に反する行為等があった場合には、特別奨学生または奨学生の資格を取り消します。

③特別奨学生および奨学生資格の見直しは、本学の内規に基づき行います。見直し基準の詳細については、特別奨学生および奨学生合格者に通知します。

本入試の趣旨

小論文および面接（書類審査を含む）により選考します。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各領域が求める学生を選考することを目的とします。

対象学部 / 領域

- ・総合文化学部 日本文化領域 / 国際文化領域 / 文化史領域
- ・地球市民学部 地域共生領域 / ソーシャルデザイン領域

出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。

選考方法

(1) 選考方法

対象学部	対象領域	選考方法	時間	配点
全学部	全領域	小論文 特定のテーマに関する資料を読み、それをふまえて記述する小論文。 理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価します。	60分	50点
		面接（書類審査を含む） 志望動機や勉学以外の諸活動等に関して質問します。 英検をはじめとした様々な資格や活動については、面接点の中で評価します。	10分程度	50点

(2) 試験日・試験時間割

2026年12月13日（日）

8:00～8:40	9:00～10:00	10:30～
試験場入場	小論文	面接

併願

- ・1つの領域に限り出願することができます。
- ・他の入試日程と併願することができます。

①専願制入試（10月1期、学校推薦型選抜、母子家庭進学支援入試）も併願する

異なる領域を志願する場合、インターネット出願において、1日程ずつ出願から検定料の支払いまでを済ませてください（併願割引は適用されます）。

なお、複数の領域で合格を得ることとなった場合、専願制入試で合格した領域に入学することとなります。

※同じ領域を志願する場合は、特段注意点はありせん。

②他大学併願可の入試のみ併願する

異なる領域も併願することができます。

出願・合格発表・入学手続について

出願について

1. 出願資格

P.3「3. 出願資格について」の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。

2. 出願期間・出願上の注意事項

(1) 出願期間

入試区分	出願期間 (Web・郵送)
10月1期	2026/ 9/11(金)～ 10/1(木)
10月2期	2026/ 9/11(金)～ 10/15(木)
地球市民学部特別入試	2026/ 9/11(金)～ 10/15(木)
11月期	2026/ 9/11(金)～ 11/11(水)
12月期	2026/ 11/12(木)～ 12/3(木)

※出願締切：Webは締切日の正午まで、書類郵送は締切日の消印有効です。

(2) 出願上の注意事項

- ①インターネット出願専用サイトで出願登録をただけでは、正式な出願とはなりません。必ず所定の出願期間内に、選択した支払い方法で入学検定料を納入し、後述「3. 出願書類」を以下のいずれかの方法で郵送してください。
 - ・速達／簡易書留
角2封筒に入れ、封筒の表面には志願シート等と一緒に印刷した「宛名シート」を貼り付けてください。
 - ・レターパックプラス
宛名シートを同封し（貼り付けない）、レターパックプラスの品名欄に「出願書類在中」と朱書きしてください。
- ②出願後の入試制度、志望領域の変更は認められません。
- ③出願書類に不備のあるものは受理しません。また、いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- ④志願者情報入力時の注意事項については、P.22「1. インターネット出願時の志願者情報の入力について」を確認してください。

3. 出願書類

※出願書類のうち、「本学所定用紙」とあるものは、本学公式 Web サイトよりダウンロードしてください。

※各出願書類の受験番号欄は記入不要です。

(1) 宛名シートおよび志願シート（入学検定料納付後に、PDF ファイルを印刷）

- ・入学検定料の支払い完了後、システム側で入金を確認されると「支払い完了通知」のメールが届きます。本メール到着以降、マイページより宛名シート・志願シートを A4 普通紙にカラー印刷してください。
- ・印刷後、登録内容の誤りに気づいた場合は、入試課（TEL：03-5421-3462）まで連絡してください。
- ・角 2 封筒（速達・簡易書留）で郵送する場合、宛名シートは封筒の表面に貼り付けてください。
- ・レターバックプラスで郵送する場合、宛名シートを同封し（貼り付けない）、レターバックプラスの品名欄に「出願書類在中」と朱書きしてください。
- ・提出する通数について：出力される全ての志願シートを同封してください。

(2) 写真（インターネット出願の手続時に写真ファイルをアップロード）

- ・上半身正面背景なしで、出願日から 3 か月以内に撮影したものに限りです。
- ・スナップ写真は用いないでください。
- ・インターネット出願システムへのアップロードのみで、写真の実物を郵送する必要はありません。
- ・試験当日に眼鏡を使用する場合は、写真も眼鏡を着用したものにしてください。

(3) 調査書等（出身高等学校長または中等教育学校長が証明し厳封したもの）

- ・高等学校の第 1 学年から第 3 学年第 1 学期（または前期）、または中等教育学校の第 4 学年から第 6 学年第 1 学期（または前期）までのもの（既卒者は高校卒業後に発行されたもの）。
※高等学校または中等教育学校が 2 期制のため、出願締切日までに調査書の発行が間に合わない場合は、あらかじめ提出できる日を本学入試課へ連絡の上、一度、出願締切日までに提出できる「調査書」を出願締切日（消印有効）までに提出の上、改めて前期分までの成績等を含む「調査書」を試験日前までに提出してください。
- ・高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定を含む）合格者の場合は「合格成績証明書」、同合格見込みの者の場合は「合格見込成績証明書」を、「調査書」の代わりに提出してください。
- ・提出する通数について：1 通送付してください（複数日程で出願する場合でも 1 通で構いません）。別入試制度で既に「調査書」等を提出済みの場合、「調査書」等の再提出は不要です。この場合、インターネット出願時に「調査書」提出済み欄で「提出済み」を選択してください。

(4) 活動記録・志望理由書（本学所定用紙）

- ・本学公式 Web サイトよりダウンロードして印刷したものを使用してください。
- ・2 ページあります。本人の自筆で、黒のボールペンか黒インクのペンを使用して作成してください。
- ・「活動記録」欄に記入した場合、その活動成果を証明できるもの、参考資料等（コピーでも可）を添付してください。
資料番号は、志願者が各資料の番号を「1」から順に決め、その番号を参考資料の右上に書くとともに、活動記録の「資料番号」欄に記入してください。
例：オープンキャンパスの参加歴：イベントパスポート
資格や検定：合格証明書など
- ・高等学校入学または中等教育学校第 4 学年から出願までの期間における諸活動の実績（成果・成績等）について記入してください。
- ・各活動の実績には、必ずそれを証明できる資料等を添付してください（コピーでも可）。
○添付資料は、原則として 1 つの実績につき 1 点、最大でも 3 点以内とします。必要な場合は、その中に活動内容について自分で詳しく説明した文章を含めてもかまいません。大きさは A4 サイズに統一してください。
○正式な証明書に当たらない場合は、在学（出身）高等学校または中等教育学校の教諭等による証明文でもかまいません（様式は自由）。
- ・提出する通数について：複数の入試日程・入試方式を併願する場合、志望する領域が 1 つ（同じ）であれば、提出する通数は 1 通で構いません（提出のあった 1 通を流用します。）。
異なる領域を併願する場合は、それぞれの領域分を各 1 通提出してください。
併願しない場合は、1 通提出してください。
（添付資料についても同様としてください。）

(5) 総合型選抜（10月2期）英検方式に係る**証明書**の内、いずれか（コピー可）

・提出する通数について：1通提出してください。

<英語外部検定試験>

検定試験名（4技能）	証明書の種類
実用英語技能検定（英検）	・合格証明書（和文・英文どちらでも可） ・CSE スコア証明書 ・個人成績表
GTEC（Advanced または CBT）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
TEAP	成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
ケンブリッジ英語検定	合格証明書（認定書）
IELTS（ペーパー版またはコンピューター版）	成績証明書（Test Report Form）
TOEFL iBT *	Official Score Reports および Test Taker Score Report
TOEIC	デジタル公式認定証・公式認定証
TOEIC Bridge	デジタル公式認定証・公式認定証

* TOEFL iBT では、直送制度により Seisen University DI Code: 0313 を指定し、Official Score Reports の手続きを取るとともに、Test Taker Score Report を出願書類に含め、提出してください。

<スペイン語外部検定試験>

検定試験名	証明書の種類
スペイン語技能検定（西検）	合格証書または合格証明書
DELE	合格証書

※ 10月2期英検方式以外の志願者は、面接点の中で資格・スコアを評価しますので、外国語外部検定試験の証明書・スコア表等を、P.16（4）の方法で提出してください。

【在留資格（「留学」など）を有する場合】

外国人留学生など日本国の在留資格（「留学」など）を有する方や、合格後に在留資格を取得予定の方のみ、追加書類として次の a）～ e）の5点を各1通提出してください（日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合は、f）を加えた6点を提出してください）。また、P.24（13）の注意事項も確認してください（出願した方は当該事項を承知したものとみなします）。

書類	備考
a) 日本国外居住者：居所証明書 日本国内居住者：住民票の写し	原本。市民権等出身国の公的機関が発行するもの 原本。在留資格が明記され、出願前3か月以内に発行されたもの
b) 旅券査証の写し	顔写真のページ
c) 経費支弁書	本学所定用紙（本学公式 Web サイトからダウンロード可） 経費支弁者の自筆。黒ボールペンか黒インクのペン
d) 経費支弁者と本人との親族関係を証明する書類 経費支弁者が親族・本人以外の場合にはその続柄を示す書類	
e) 経費支弁者の預金残高証明書	志願者本人以外の者が経費支弁者となる場合のみ提出。 出願前3か月以内に発行されたもの
f) 預金通帳の写し	<u>日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合のみ提出。</u> 直近1年間程度のもの

※提出すべき書類のうち、外国の学校または機関が作成する書類で英語以外の言語で記載されている場合は、大使館または領事館において原本の内容と相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください（なお、英語の場合であっても、必要に応じて書類の追加提出を求める場合があります）。

※必要に応じて、上記以外の書類の提出を求める場合があります。

<出願書類送付・問い合わせ先>

〒141-8642 東京都品川区東五反田3-16-21 清泉女子大学 入試課
TEL：03-5421-3462

4. 入学検定料

入学検定料：35,000円

インターネットで出願情報登録後に、①クレジットカード、②コンビニエンスストアまたは③金融機関 ATM（ペイジー）のいずれかにより、納付してください。

〔納付期間〕

10月1期	9月11日（金）～10月1日（木）
10月2期	9月11日（金）～10月15日（木）
地球市民学部特別入試	9月11日（金）～10月15日（木）
11月期	9月11日（金）～11月11日（水）
12月期	11月12日（木）～12月3日（木）

【併願割引について】

次の入試を併願する場合、追加1入試ごとに、5,000円で併願できます。

〔対象〕

- ・総合型選抜【10月1期／10月2期／11月期 基礎学力1教科＜特待＞方式／12月期】
- ・地球市民学部特別入試

〔併願割引時の入学検定料について〕

- ・10月1期（35,000円）＋10月2期（5,000円）＝40,000円
- ・10月1期（35,000円）＋11月期（5,000円）＝40,000円
- ・10月2期：小論文方式（35,000円）＋10月2期：英検方式（5,000円）＝40,000円
- ・10月2期（35,000円）＋12月期（5,000円）＝40,000円
- ・10月1期（35,000円）＋地球市民学部特別入試（5,000円）＋11月期（5,000円）＝45,000円

※上述で〔対象〕としている総合型選抜と、学校推薦型選抜との間でも入学検定料を割り引く場合があります。

詳しくは、入試課に確認してください。

※入試制度ごとの併願条件や詳細は、各入試制度のページを参照してください。

【入学検定料の返還について】

いったん納入された入学検定料は返還しません。ただし、次の事由のいずれかに該当し、申し出の上で、所定の期日までに所定の手続を取った場合には、返還に応じます（申し出がない場合、返還しません）。

- ①出願資格を満たしていないなどの理由により、出願が受理されなかった。
- ②入学検定料を誤って二重または過剰に納入した。

合格発表・入学手続きについて

1. 選考結果の通知

次の選考結果通知日に、インターネット出願専用サイトのマイページで選考結果を確認できます。合格者はマイページより所定の用紙をダウンロードし、期日までに手続きをしてください。郵送での個別通知は行いません。

なお、電話、電子メール等による可否に関する問い合わせには一切応じません。

〔選考結果通知日〕

10月1期	11月 2日(月) 15時
10月2期	
11月期	12月 2日(水) 15時
12月期	12月18日(金) 15時

※10月1期(専願制)と2期(他大学併願可)や地球市民学部特別入試を受験し、両方に合格した場合は、1期(専願制)での合格として扱うため、入学辞退はできません。なお、地球市民学部特別入試で「派遣優遇採用」となった場合、この権利も保持できます。

※地球市民学部特別入試で「派遣優遇採用」となり、11月期基礎学力1教科<特待>方式で学費免除合格(特別奨学生合格・奨学生合格)となった場合、派遣優遇と学費免除の両方の権利を保持できます。

2. 入学手続き

所定の期間内に学生納付金を納め、入学手続きに必要な情報を登録し、必要な書類を提出することにより、入学手続きが完了します。所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を放棄したものとみなします。詳細は、選考結果の通知の際に合格者に交付する『入学手続要項』(PDF ファイル)によります。

(1) 入学手続期間(学生納付金の納付期間)

【10月1期・2期、地球市民学部特別入試】

第1次	2026年11月 2日(月) ~ 11月24日(火)
第2次	2026年11月25日(水) ~ 12月14日(月)

【11月期】

第1次	2026年12月 2日(水) ~ 12月 7日(月)
第2次	2026年12月 8日(火) ~ 12月14日(月)

【12月期】

第1次	2026年12月18日(金) ~ 2027年1月8日(金)
第2次	2027年 1月 9日(土) ~ 1月25日(月)

※第1次入学手続期間内に入学金を、第2次入学手続期間内に授業料・施設費・必修科目実習費(地域市民学部のみ)を納付してください。

※第1次入学手続期間内に入学金とともに授業料・施設費・必修科目実習費(地域市民学部のみ)を納付することもできます。

※第1次入学手続をせずに、第2次入学手続をすることはできません。

※それぞれ「締切日の金融機関収納印有効」です。

(2) 入学手続情報登録および書類提出

合格者に交付する『入学手続要項』(PDF ファイル)に従って、所定の期日までに入学手続きに必要な情報を登録し、必要書類を提出してください。

3. 学生納付金

2027 年度入学者の学生納付金は、次のとおりです。

入学手続	種別		納付額	
			総合文化学部	地球市民学部
第 1 次	入学金		200,000 円（共通）	
第 2 次	全納	授業料	780,000 円	830,000 円
		施設費	390,000 円	390,000 円
		必修科目実習費	—	60,000 円
		計	1,170,000 円	1,280,000 円
	分納 （前期分）	授業料	390,000 円	415,000 円
		施設費	195,000 円	195,000 円
		必修科目実習費	—	60,000 円
		計	585,000 円	670,000 円

※第 1 次入学手続期間内に入学金とともに授業料・施設費・実習費を納付することもできます。

※第 1 次、第 2 次の入学手続期間内に所定の入学手続を完了しなかった場合は、入学資格を失います。

※授業料・施設費については、2 回（入学手続時・後期（10 月））に分けて納付することができます。

【4 年間の学生納付金】 ※諸事情により在学中に改定される場合があります。

総合文化学部

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
入学金	200,000 円	—	—	—
授業料	780,000 円	780,000 円	780,000 円	780,000 円
施設費	390,000 円	390,000 円	390,000 円	390,000 円
計	1,370,000 円	1,170,000 円	1,170,000 円	1,170,000 円

※授業料・施設費については、次表のとおり前期・後期の 2 回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】（入学手続時納付額）

入学金	200,000 円
授業料	390,000 円
施設費	195,000 円
計	785,000 円

【後期】（10 月納付額）

授業金	390,000 円
施設費	195,000 円
計	585,000 円

地球市民学部

	1年次	2年次	3年次	4年次
入学金	200,000 円	—	—	—
授業料	830,000 円	830,000 円	830,000 円	830,000 円
施設費	390,000 円	390,000 円	390,000 円	390,000 円
必修科目実習費	60,000 円	—	—	—
計	1,480,000 円	1,220,000 円	1,220,000 円	1,220,000 円

※授業料・施設費については、次表のとおり前期・後期の2回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】（入学時納付額）

入学金	200,000 円
授業料	415,000 円
施設費	195,000 円
必修科目実習費	60,000 円
計	870,000 円

【後期】（10月納付額）

授業料	415,000 円
施設費	195,000 円
計	610,000 円

4. 入学辞退

- (1) 入学手続期間内に所定の入学手続をとらなかった場合、入学を放棄したものとみなし、入学資格を失います。
- (2) 「専願制」の入試で合格した場合、辞退・放棄することはできません。
- (3) 「他大学併願可」の入試で合格し、「入学金」納付後に入学辞退する場合には、次のとおり申し出てください。

「授業料」及び「施設費」等納付前	・ <u>辞退することが決まり次第</u> 、辞退される旨を入試課までお知らせください。
「授業料」及び「施設費」等納付後	・ まず、辞退することが決まり次第、辞退される旨を入試課までメールまたは電話で申し出てください。 ・ 本学公式 Web サイトから「入学辞退書（兼学生納付金返還請求書）」をダウンロードし、必要事項を記入の上、原則として 2027 年 3 月 12 日（金） までに提出してください。所定の手続を済ませた方には、入学金を除く学生納付金を返還します。 ・ 前述の期日以降であっても、2027 年 3 月 31 日（水）正午（必着） までに「入学辞退書（兼学生納付金返還請求書）」を提出した場合は、入学金を除く学生納付金の返還に応じていますので、入試課まで申し出てください。 ・ 学費の返還には一定の期間を要します。

<入学辞退連絡先>

TEL：03-5421-3462、メール：admissions@ml.seisen-u.ac.jp
（平日 9:30 ～ 16:30、所定の休業日を除く）

<入学辞退書提出先>

〒141-8642 東京都品川区東五反田 3-16-21 清泉女子大学 入試課

注意事項

1. インターネット出願時の志願者情報の入力について

- (1) 氏名・生年月日は、住民票に記載されているものを入力してください。ただし、漢字は JIS 第 1・2 水準以外のものは使用できません。そのような場合は、代替文字を入力してください。
例) 吉→吉、高→高、崎→崎、Ⅱ（ローマ数字）→ II（アルファベット大文字の ^{アイ}I を 2 つ）
- (2) 外国籍の者が通称名を用いる場合には、住民票記載の通称名に限ります。
- (3) 志願者の出身高等学校での進路指導の参考としてもらうために、個人名を含まない形式で各校別の情報を提供することがあります。また、個人名を含む情報提供を許可した方については、各校における守秘を前提に、個人名を含めた形式で提供します。個人名を含めた形式での提供を許可する場合は許可を、そうでない場合は不許可を選択してください。
- (4) 在学中に何らかの就学上の支援を受けている場合や、健康上の問題等、受験上または入学後に配慮すべきことがある場合には、「備考」欄にできるだけ具体的に入力してください。

2. 入学検定料の納付について

- (1) 入学検定料の納付前に、出願情報の登録内容に誤りがあることに気づいた場合は、出願情報の登録をもう一度やり直してください。その際は、新たな支払い情報を参照して検定料を納付してください。
- (2) クレジット決済の場合は、出願情報登録完了の時点で決済が完了します。

3. 受験票について

- (1) 受験票公開日になったら、インターネット出願専用サイト内のマイページよりダウンロードし、受験票を印刷の上、試験当日持参してください。
- (2) 受験票公開日時になっても確認できない場合は、直ちに入試課（TEL：03-5421-3462）にお問い合わせください。

4. 試験場への入場について

- (1) 試験場の入場時刻は入試ごとに異なります。各入試の試験時間割を参照してください。
- (2) 試験場入口（正門）で係員に受験票を提示して入構してください。受験票を忘れたり紛失したりした場合は、係員に申し出てください。また、受験票は常に携帯してください。
- (3) 構内の案内に従い、試験開始時間の 20 分前までに指定された試験室に入室してください。
- (4) 試験室では、自分の受験番号の座席に着席してください。ただし、面接控室では座席の指定はありません。
- (5) 試験開始 **20 分経過後**に到着した場合は受験を認めません。

5. 所持品について

- (1) 試験中に使用できるものは次のとおりです。「試験中に使用を認めないもの」や使用の許可を得ていないものを使用したり、身につけたりした場合は、失格となります。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
・ HB の黒鉛筆、HB 黒芯のシャープペンシル ・ 消しゴム ・ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く） ・ 時計（計時機能のみのものに限る。辞書、電卓、通信端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く） ・ ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、ハンカチ、目薬、マスク等は、試験開始前に自ら申し出て、試験監督の許可を得た場合のみ使用を認める（申し出のないまま使用していた場合は失格とします）。	・ 電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・携帯音楽プレイヤー・IC レコーダー・パソコン、タブレット、電子辞書、翻訳機など） ・ 下敷き ・ 耳せん ・ 和歌・格言などが記されている鉛筆 ・ カラーペン、色鉛筆、色マーカーペン（蛍光ペンなど） ・ その他、掲示や係員等から使用を禁じられたもの

※総合型選抜 10 月 1 期（課題図書方式）では、試験当日に課題図書を持ち込むことができます。

ただし、書き込みや付箋がついたものや電子書籍を持ち込むことはできません。

※地球市民学部特別入試の「ゼミ形式による授業」では、筆記用具、参考書、自作のノートなどを持ち込むことができます。

ただし、外部との通信や記録が可能な電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・携帯・音楽プレイヤー・IC レコーダー・パソコン、タブレット、電子辞書、翻訳機など）の使用はできません。

なお、「授業レポート」において使用できるものは上表のとおりとし、「ゼミ形式による授業」で配付されたレジュメや、メモなども使用できません。

※一般選抜後期の「志望理由作文」では、試験前の講義で使用した「メモ」を持ち込むことができます（メモ用紙は当日配布します）。

- (2) 試験当日は、胸や背中等に英文字や地図がプリントされている衣服の着用を禁止します。万一着用している場合は脱衣等を指示する場合がありますので、試験監督の指示に従ってください。
- (3) 受験する試験場は受験番号等によって割り当てられますが、建物、階数などによって教室の大きさや室温等の環境が異なります。また、座席の位置によって「暑い」「寒い」と感じる場合もありますので、体温調節の可能な衣服の着用をお勧めします。試験時間中にコート等を着用してもかまいません。

6. 試験時間中の注意

- (1) 試験室内では、全て試験監督、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合および他の受験者に迷惑となる行為があった場合、失格となり、退出してもらいます。
- (2) 受験票は試験監督、係員が見やすいように、机右上に置いてください。
- (3) 受験票のほか、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは机の上に置かないでください。
- (4) 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は、必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験中にこれらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っていたりすると不正行為として失格となります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。教室によっては時計がない場合や見つらい場合がありますので、時計（計時機能のみのもの）は各自持参してください。
- (5) 試験中、体の具合が悪くなったときは、挙手して試験監督に申し出てください。保健室には看護師が待機していますが、保健室での受験や試験時間の延長は認めません。
- (6) 隣席の受験者の体調不良等による入退室のため、試験監督の指示により、一時的に席を立ってもらうことがあります。
- (7) 試験時間中に日常的な生活騒音等（試験監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。試験監督が試験中断の指示をしない限り、解答を続けてください。
- (8) 以下に例示した行為をすると、不正行為として失格となります。また、不正行為の疑いがある場合には、試験監督、係員が注意または事情を聴取する場合があります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、失格となり、それ以降の受験はできません。また、入学検定料は返還しません。
 - ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ② 使用を禁じられた用具を使用したり、身につけたりすること。
 - ③ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
 - ④ 志願シートに本人以外の写真をアップロードすること。
 - ⑤ 他の受験者に、答えを教えるなど、他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。また、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類を身につけていること。
 - ⑧ 試験時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ⑨ 試験監督、係員等の指示に従わないこと。
 - ⑩ 試験終了の合図、または試験監督の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 - ⑪ 自身を利するような虚偽の申し出をすること。
 - ⑫ 試験室等において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑬ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (9) 答案が完成しても、試験が終了するまで途中退室はできません。途中退室した場合は、欠席扱いとなります。試験監督が指示してから退室してください。

7. 面接について（一般選抜後期のみ「面接」を「口頭試問」と読み替えてください。）

- (1) 面接は、原則として、領域別（専攻言語別）・受験番号順に実施します（入試運営都合により、調整する場合があります）。
- (2) 面接時間割は試験当日に配付します。
- (3) 面接時間に変更が生じる場合がありますので、指定時間の20分前には、面接控室で待機するようにしてください。
- (4) 面接控室では私語を慎んでください。
- (5) 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。これらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っていたりすると不正行為として失格になります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。
- (6) 面接控室から各面接室には係員が誘導します。
- (7) 面接室に移動する際は荷物を携帯してください。面接終了後に面接控室へ戻ることはできません。面接終了後はすみやかに帰宅してください。
- (8) 面接終了後、他の受験生と接触したり、試験内容を伝えたりすることを禁止します。

8. その他

- (1) 試験場の下見はできません。
- (2) 試験当日、受験生以外の入構はできません。
- (3) 駐車場および駐輪場は用意していませんので、公共の交通機関を利用してください。
- (4) 上履きを持参する必要はありません。
- (5) 大学構外への外出は試験終了まで認めません。試験当日、食堂は営業していませんので、昼食が必要な場合は各自持参してください。
- (6) 受験者は、全ての試験を受験しなければなりません。必要な試験をすべて受験しなかった場合、失格となります。
- (7) 試験当日は、必ずこの入試要項を持参し、必要事項を再確認してください。
- (8) 志願者により面接終了時刻は異なります。面接は原則として受験番号順に行います（入試運営都合により、調整する場合があります）。帰宅時の交通機関の出発時刻等に制約がある場合は、早めの出願をお勧めします。
- (9) 試験場に忘れ物をした場合は、入試課に申し出てください。半年間経過しても持ち主の申し出がない場合は処分します。
- (10) 出願書類は、いかなる理由があっても、返却しません。
- (11) 地震、台風、大雪等による大規模な自然災害が発生した場合や、交通機関の遮断または大幅なダイヤの乱れ等が発生した場合、各種感染症が拡大した場合など、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、試験開始時刻の繰り下げ（試験終了時刻の変更や、試験時間の確保を目的とした休憩時間等の調整を含む）や、試験日時の変更等の措置をとる場合があります。

それらの措置によって生じた負担等については、本学はその責任を負いません。

対応措置については、本学公式 Web サイトで随時お知らせします。

清泉女子大学公式 Web サイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>



(12) 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験できません（この場合、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません）。ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと認めたときは、この限りではありません（要診断書・事前連絡）。

(13) 外国人留学生など、日本国の在留資格（「留学」など）を有する方や、合格後に在留資格を取得予定の方へ

入学日において有効な在留資格を有していることを証明する書類を、入学日（毎年4月1日）の前日（当該日が日曜日の場合は、その前日）の正午までに提出してください。期限までに提出できない場合は、入学できません。

新規に在留資格を取得する方は、2026年12月7日(月)までに在留資格認定証明書交付申請に必要な書類を学務課(国際交流担当)へ提出してください。

必要書類の詳細は、合格後に別途案内します。なお、本学による代理申請は、期限までに必要書類を提出した方に限ります。期限後の手続きは、本人の責任において行ってください。

<問い合わせ先>

清泉女子大学 学務課（国際交流担当）

E-mail : intlcenter-c@ml.seisen-u.ac.jp

TEL : 03-3447-5551（代表）

なお、本学は法令に基づき必要な在籍管理を行いますが、在留資格の取得、更新および管理については本人の責任において行うものとします。

各種お知らせ

個人情報の取扱いについて

氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験の実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、ならびにこれらに付随する事項を行うために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータを、清泉女子大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、入学後の学生相談・指導等に利用する場合があります。

学内奨学金制度について

学業をサポートするために、各種奨学金制度を設けています。詳細については、以下を確認してください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/campuslife/about/expense/scholarship.html>



学園募金について

入学後に学園募金の募集を行います（1口5万円）。ただし、本寄付金への応募は任意です。

学生納付金減免制度・奨学金制度（外国人留学生対象）

本学では、外国人留学生を対象として、学生納付金減免制度および奨学金制度（国際交流基金）を設けています。学生納付金減免制度は、経済的理由により修学が困難であると認められる私費外国人留学生を対象とし、奨学金制度は、経済的理由により修学が困難であると認められ、学業成績が優秀であり、かつ、本学学生との交流に貢献すると認められる外国人留学生を対象としています。なお、いずれの制度も募集は入学後に行います。募集の告知は掲示等により行います。

お問い合わせ先

清泉女子大学 入試課

〒141-8642 東京都品川区東五反田3丁目16番21号

TEL：0120-53-5363 / 03-5421-3462（平日 9:30～16:30、所定の休業日を除く）

メール：admissions@ml.seisen-u.ac.jp

